

ごみを減らしましょう

小型充電式電池のリサイクル

小型充電式電池とは、主に携帯電話・ノートパソコン・デジタルカメラなどに使用されており、充電して繰り返し使える電池です。

■回収対象電池の見分け方

リサイクル対象の小型充電式電池は3種類あり、電池についているリサイクルマークで判別することができます。



■小型充電式電池の回収

回収ボックスを、下記公共施設に設置していますので、ご利用ください。

〈回収場所〉

役場 1階ロビー
笠松中央公民館
松枝公民館
総合会館
福祉健康センター



- ・回収ボックス利用時は、火災防止のため、必ず金属端子部分にテープなどを貼り、絶縁してください。
- ・使いきりタイプの乾電池は、資源とごみのカレンダーの「資源③」の収集日に出してください。
- ・ボタン電池は、販売店などの回収箱へ出してください。

☎環境経済課 ☎388-1114

ちょっと実行 ずっと健康 みんなのヘルスケア

生活習慣病の定期受診と健康診査のすすめ

高血圧や糖尿病などの生活習慣病は、適切な治療の継続や生活習慣の見直しにより症状を悪化させないことが大切です。

町内の75歳以上の約8割の方が生活習慣病で病院を受診している現状があり、決して他人ごとと捉えてはいけません。

定期受診や健診は、生活習慣病の治療や予防において非常に有効です。継続して受診しましょう。

■定期受診・運動は継続することが大切です!

生活習慣病のような慢性疾患は、適切な治療の継続が大切です。特に、糖尿病は高血糖の状態が続くことにより、様々な合併症を引き起こします。新型コロナウイルス感染症の影響

で定期受診を控えたり、服薬を自己中断すると、症状が悪化するおそれもありますので、主治医と相談し、適切な間隔で受診を継続しましょう。

また、外出自粛により、運動不足傾向の方が増えています。食事量の調節や日常的な運動により体重管理にも気を配りましょう。本紙に折込みの「毎日続けよう!!かんたん筋活」(保存版)では、体の中の大きな筋肉を効率よく動かす運動を紹介しています。ぜひご活用ください。

■健診を受診して生活習慣の見直しを!

国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者を対象とした「特定健診」や「ぎふ・すこやか健診」は、生活習慣病などで治療中の方でも受診できる健診です。新型コロナウイルス感染症の影響に配慮し、一部医療機関で健診期間を12月31日まで延長しています。受診をきっかけに生活習慣を見直してみましょ。

詳しくは広報かさまつ7月号または、対象者の方へ7月末に郵送した受診券をご確認ください。

☎健康介護課 ☎388-7171